



ふくおかちょうかくとくべつしえんがっこう

# 福岡聴覚特別支援学校 だより 第2号

令和7年7月18日発行

## 他者を思いやり 自分を大切に

校長 松本 佳子

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

1学期の学校全体での行事である運動会は、5月24日(土)当日雨が降ったため、本校体育館と福岡高等聴覚特別支援学校の体育館で学部ごとに実施しました。屋内ならではのメリットは、間近で幼児児童生徒の姿や表情を見ていただくことができることです。PTA会長様をはじめ、地域の各種団体代表の皆様にもご来校いただき、温かいご声援をいただきました。ありがとうございました。

さて、本校では、1945年6月19日の福岡大空襲と毎年12月10日の世界人権デーを最終日とする人権週間(12月4日～10日)に合わせて、年に2回人権学習週間を設定しています。今年度1回目の人権学習週間(6月23日から7月4日)には、様々な取組を行いました。幼稚部では、人権学習週間を「なかよし週間」として、友だちのいい所を見つけ合いました。廊下に掲示された「いいねの木」は、「着替えが早くなったね」「友だちを誘って遊んだね」など、いいところが書かれたカードでいっぱいになりました。小学部では、クラスごとに絵本や「かがやき」(福岡県教育委員会作成の人権教育副読本)等の資料を使いながら人権学習を行いました。中学部では、道徳科等の授業の中で、「いじめ」や「いじり」について考えたり、人権をテーマとした題材をとおして、相手の立場に立って具体的な場面でどう対応すべきかについて考えたりする学習を行いました。

本校の目指す子ども像である「他者を思いやり、自分を大切にする子」「自分の考えを表現する子」は、人権尊重の精神と重なります。子どもたちが、「自分なりの表現方法で、自分の思いを表現できる」「嫌だと思えることを伝えることができる」「こうしてほしいことを伝えることができる」「友だちと楽しく過ごせる」「友だちと励まし合って頑張ることができる」。このように、学校が子どもたちにとって安心できる居場所となるよう、私たち教職員が高い人権意識をもって幼児児童生徒に接し、幼児児童生徒の安心感や自己肯定感を高めていくことができるよう、これからも人権教育を進めてまいります。

1学期も、保護者の皆様や地域の皆様、関係各位の皆様の温かいご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。2学期始業式は、小中学部は8月28日(木)、幼稚部は9月1日(月)です。2学期もどうぞよろしく願いいたします。

### ～ お知らせ ～ 東京2025デフリンピック(11月15日～11月26日)開催!!

「デフリンピック」とは、「デフ(Deaf 英語で耳が聞こえない)+オリンピック」のことで、東京2025デフリンピックは、100周年の記念すべき大会で、日本で初めて開催されます。福岡高等聴覚特別支援学校の卒業生も、バドミントンやバスケットボール、自転車の競技に日本代表選手として出場します。本校幼児児童生徒全員で、選手の皆さんへの応援幕を作りました。みんなの思いが届きますように!



〒814-0021 福岡県福岡市早良区荒江3丁目2番1号

Tel: 092-821-1212

Fax: 092-822-9861

E-mail: info@fukuoka-hss.fku.ed.jp

E-mail



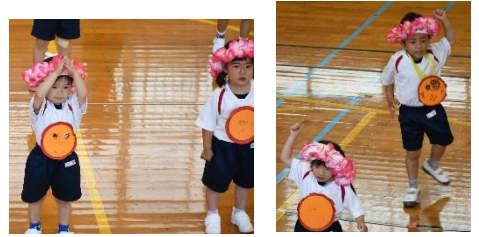
## 各学部 表現の様子

保護者の皆様からいただいた温かいご声援のおかげで、運動会当日は練習の成果を発揮することができました。

### 【幼稚部】

#### 幼稚部全員：「ラララ体操」

ロケットになってジャンプ。お日さまに向かって手を振り、「おはよう。」歌詞に合わせた振りをかわいく踊った子どもたちです。初めての運動会にドキドキしている子もいましたが、一人一人の笑顔が輝いていました。



#### くま組(年中)・ぞう組(年長)：「アドベンチャー」

キラキラのポンポンを持ち、かっこいいダンスに挑戦した13名。グループで考えたポーズをビシッと決めたり、ペアで動いたり、円になって回ったりするなど年長組の子ども達がリーダーシップをとって、素敵な表現を披露しました。



### 【小学部】

#### 低学年グループ：「わたしの一番かわいいところ」

今年は「かわいい」をテーマに、自分で作った世界に一つだけの衣装を着けて踊りました。交互に動いたり、ウェーブをしたりするなど、難しい振りにも挑戦し、元気いっぱいに踊ることができました。



#### 高学年グループ：「ふくろうの一味、出航!!」

今年のテーマは、「ふくろうの一味」。みんなで海賊になった気持ちで、かっこよく踊りました。大人数でしたが、難しい隊形移動もすぐに場所を覚え、きれいに踊ることができました。



#### あすなろグループ：「君のヒーローになりたいのさ!!」

今年のテーマは「ヒーロー!」6年生がみんなで踊りたい曲を話し合っ  
て決めました。赤いマントチームとフラッグチームに分かれて、交互に踊ったり、順番にジャンプしたりするなど、難しい振りに挑戦しました。腕をしっかり伸ばして、かっこよく踊ることができました。



### 【中学部】 「よさこいソーラン～流～」

今年の発表では、「よさこいソーラン～流～」と題し、北海道の民謡「ソーラン節」を高知県の民謡「よさこい節」風にアレンジした楽曲で踊りを披露しました。このタイトルに込めた「流」のイメージは、水が力強く、そしてしなやかに流れる様子として表現。隊形から移動のタイミング、細かな振付まで、3年生が中心となって練り上げました。練習後には、みんなで動画を見ながら、もっとよくするために意見を交換しました。

当日は流れるように美しく、しなやかな踊りとダイナミックな動きで練習の成果を存分に発揮することができました。

